

2019年度 委員会事業計画・予算案

担当副理事長兼

次代へつながる郷土愛醸成委員会 委員長 藤田哲朗

1. 基本方針：

当委員会では、市民の方々に海部津島地域の過去を学んでいただくことで、まちを思い行動した先人へ感謝の念を深めてまいります。さらに、自分が未来の担い手であると気付いていただくことで、まちづくりへ参加する意欲を高めてまいります。

そして、思いをもった人とひとをつなげるとともに、心に残る幸せな思い出を数多く生み出してまいります。まちのために行動する人と市民の方々を笑顔で結びつけ、心の底から楽しみを感じていただくことで、何ものにも代えがたいまち海部津島であるという意識の輪を地域に広げてまいります。

他人のために、まちのために行動できる市民を多く育むことが、無償の愛で満たされるまちにつながると確信し邁進してまいります。

2. 事業計画並びに活動予定：

(1) 例会の担当	3月
(2) J Cデー（8月例会）の担当	8月
(3) 日本J C 京都会議の担当	1月
(4) J C I A S P A Cの担当【チェジュ】	6月
(5) 日本J C 全国大会の担当【富山】	10月
(6) 防災に関する担当	通年
(7) 新入会員の拡大	通年
(8) 新入会員の育成	通年

3. 委員会メンバー：

藤田哲朗 伊藤晴康 奥田晃史 安井貴仁 宇佐美智也 秋田真吾 飯田匡崇 佐治 隆
佐藤友哉

4. 事業予算：

収入の部	事業費	0
<hr/>		
支出の部		0
<hr/>		
合	計	0